

栃木放送平成 27 年度第 8 回 12 月期定例番組審議会議事録

1.開催の日時 平成 27 年 12 月 3 日（木）午前 11 時

2.開催の場所 栃木放送本社会議室

3.委員の出席 委員総数 9 名

出席委員 6 名

欠席委員 3 名

出席委員名	委員 長	増 田 仲 夫
	委 員	太 田 照 男
	委 員	岩 村 由 紀 乃
	委 員	小 林 一 巳
	委 員	関 根 房 三
	委 員	大 島 幸 雄

局側出席者氏名	代表取締役社長	竹 澤 一 夫
	報道制作局長	高 瀬 一 也
	報道制作部	大 橋 一 晴

4 議 題

(1) 「ブレックス中継 B e R e a d y」について

(2) その他

5 議事内容

(1) 「ブレックス中継 B e R e a d y」について

試聴番組：11 月 22 日放送「ブレックス中継 B e R e a d y」の  
一部を予め試聴

議題説明：報道制作部 大橋が番組概要について説明。  
次に審議に入る。

各委員からは、

○ルールが解っている人にはよく解る内容で、全体的にはよかった  
と思う。オープニング、選手の紹介、コートサイドのリポートや

解説も的確でわかりやすかったと思う。しかし、実況ANの「外れろ外れろ」という言葉はいただけないと思った。

- 臨場感があり、テンポもあって聴きやすかった。会場の描写も的確でよくわかった。実況ANの「外れろ外れろ」は気になった。
- 全体的には面白かった。オープニングから応援している感じが出ていた。順位や専門的な言葉にはもっと丁寧な説明が必要だと思う。サポーター以外の人にもっと意識したほうがいい。実況ANの大声のところは聴きづらい。逆に解説者は落ち着いてよかった。バスケの素人には厳しい気がした。
- 実況ANと解説者の息が合っていてよかった。臨場感も出ていた。ながら聴きだったが、楽しく聴けた。「外れろ外れろ」は気を付けたほうがいい。間があってよかった。
- 間が逆に間延びを感じた。もっと細かく早口でやってもいいと思った。
- 「外れろ」は地元を盛り上げようとして言っていると思い、好意的に受け止めた。簡単なルール説明をしてくれるとありがたい。
- ハーフタイムを使ってバスケの基本を説明してもいいのではないか。
- 会場と一体となっている感じがよかった。
- ノイズはよかったが、もっと大きくてもいい気がした。  
などの意見が出された。  
当社としてはこれらの意見を参考に今後の番組作りに取り組んでいきたい旨を説明した。

## (2) その他

平成27年度第9回2月期の審議会を2月18日(木)に開催することを決めて閉会した。

以上